

第二次中期経営計画（工業用水道事業）における 令和元年度実績の評価結果について

愛媛県公営企業管理局

平成22年3月に策定（平成28年3月に改訂）した第二次中期経営計画（工業用水道事業）の令和元年度実績の評価結果は次のとおり。

1 数値目標（10・11ページ）

工業用水道事業では、「（1）工業用水の安定的な供給体制の確立」、「（2）受水企業とともに歩む事業の実現」、「（3）危機に強い運営体制の整備」、「（4）環境に配慮した事業の実施」、「（5）東予インダストリアルパークの早期分譲」の5項目を基本目標とし、（1）及び（3）～（5）の4項目に数値目標を掲げて経営に取り組んでいる。

令和元年度における数値目標の達成状況は以下のとおり。

【令和元年度における数値目標の達成状況】

（1）工業用水の安定的な供給体制の確立

項目	計画年度	目標値	令和元年度の状況
契約給水量	R元年度末	249,220m ³ /日	231,115m ³ /日 （景気の影響や水使用の合理化などにより、企業の水需要が伸び悩んだため。）
遊休資産売却面積	H29年度まで	1,700m ²	0m ² （計1,466m ² ）
施設の耐震化率 （資材備蓄含む）	H23年度まで	建物 100%	100%
	R元年度まで	構築物 100%	87%

（3）危機に強い運営体制の整備

項目	計画年度	目標値	令和元年度の状況
危機管理マニュアル等の整備	H23年度まで	東南海地震等の対策、大規模風水害の対策	策定済み （平成25年3月から変更なし。）
	H24年度まで	その他（テロ等）の対策	策定済み （平成25年3月から変更なし。）

（4）環境に配慮した事業の実施

項目	計画年度	目標値	令和元年度の状況
LED照明等の採用率	R元年度まで	照明施設の5%以上	24%

(5) 東予インダストリアルパークの早期分譲

項目	計画年度	目標値	令和元年度の状況
分譲面積	H29年度まで	12ha (完売)	平成28年5月にすべての土地の処分が完了。

2 中期経営見通し (16・17ページ)

令和元年度における決算等の状況は以下のとおり。

(1) 損益収支

(単位：百万円)

	平成30年度 【実績】	令和元年度	
		見込	実績
契約給水量 (m ³ /日)	231,870	249,220	231,115
総収益	1,583	1,703	1,550
経常収益	1,583	1,703	1,550
給水料金収入	1,406	1,569	1,407
その他	177	134	143
特別利益	0	0	0
総費用	933	1,193	936
経常費用	933	1,193	936
人件費	209	269	229
修繕費	34	172	40
減価償却費	433	456	435
支払利息	88	74	74
その他	169	222	158
特別損失	0	0	0
損益	650	510	614

(2) 企業債残高

(単位：百万円)

	平成30年度	令和元年度	
		見込	実績
企業債総額	3,718	3,086	3,086

3 今後の方針等

公営企業管理局では、令和2年3月に策定した第三次中期経営計画（工業用水道事業）に基づき、地域産業の振興に不可欠な「工業用水の安定供給」と「効率的な経営」の実現を目指している。